

想定対象学生： 中学(高校)理科免許取得希望学生
修得単位合計： 12
修了レベル： レベル1
履修モデルタイトル： 理科教育とICT・データ活用
当該履修モデルを通じて学生に学修させたい内容： ・データの取扱いや分析手法 ・ICT機器を活用した教育手法 ・コンピュータを活用したデータの分析・活用技術

想定対象学生： 中学(高校)数学免許取得希望学生
修得単位合計： 20
修了レベル： レベル2
履修モデルタイトル： 数学教育とICT・データ活用
当該履修モデルを通じて学生に学修させたい内容： ・DS にかかる背景理論の理解及び活用力 ・データの取扱いや分析手法 ・ICT 機器を活用した教育手法 ・プログラミングによる問題解決手法

履修学年	科目名	内容番号	単位	修得単位
3年	理科実験AⅠ(物理学)	[5][オ7][オ8]	0.5	0.5
3年	理科実験AⅡ(物理学)	[5][オ7][オ8]	0.5	0.5
3年	理科実験BⅠ(化学)	[5][オ7][オ8]	0.5	0.5
3年	理科実験BⅡ(化学)	[5][オ7][オ8]	0.5	0.5
3年	理科実験DⅠ(地学)	[2][5]	0.5	0.5
3年	理科実験DⅡ(地学)	[2][5]	0.5	0.5
3年	教育技術学	[1][2][4]	1	1
2年	理科教育法Ⅲ(富山県の実践を含む)	[5]	1	1
2年	理科教育法Ⅳ(富山県の実践を含む)	[5]	1	1
2年	小学校プログラミング教育の理論と実践Ⅰ	[1][オ2]	1	1
2年	小学校プログラミング教育の理論と実践Ⅱ	[1][オ2]	1	1
1年	地域の経済と社会・文化	[2][3][オ8][オ9]	2	2
1年	自然科学への扉-C	[オ1]	2	
1年	社会と情報の数理	[2][3][オ1][オ9]	2	
1年	科学技術への扉-B	[1][2][3][4][オ1][オ2][オ3]	2	

履修学年	科目名	内容番号	単位	修得単位
3年	コンピュータ概論Ⅰ(授業への応用を含む)	[オ3]	1	1
3年	コンピュータ概論Ⅱ(授業への応用を含む)	[オ1][オ2][オ3]	1	1
3年	確率論	[オ1]	1	1
3年	統計学	[オ1]	1	1
3年	論理学	[オ1]	1	1
3年	教育技術学	[1][2][4]	1	1
2年	確率論概論(確率論と現代の数学教育を含む)	[1][2][オ1]	1	1
2年	統計学概論(統計学と現代の数学教育を含む)	[1][2][オ1]	1	1
2年	数学科教育法Ⅰ(富山県の実践を含む)	[オ1][オ3]	1	1
2年	数学科教育法Ⅱ(富山県の実践を含む)	[オ1][オ3]	1	1
2年	解析学概論Ⅰ	[オ1]	1	1
2年	解析学概論Ⅱ	[オ1]	1	1
2年	解析学Ⅰ	[オ1]	1	1
2年	解析学Ⅱ	[オ1]	1	1
2年	線形代数概論Ⅰ(代数と現代の数学教育を含む)	[オ1]	1	1
2年	線形代数概論Ⅱ(代数と現代の数学教育を含む)	[オ1]	1	1
2年	小学校プログラミング教育の理論と実践Ⅰ	[1][オ2]	1	1
2年	小学校プログラミング教育の理論と実践Ⅱ	[1][オ2]	1	1
1年	地域の経済と社会・文化	[2][3][オ8][オ9]	2	2
1年	自然科学への扉-C	[オ1]	2	
1年	社会と情報の数理	[2][3][オ1][オ9]	2	
1年	科学技術への扉-B	[1][2][3][4][オ1][オ2][オ3]	2	